

(別紙様式例2)

## 児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	-	-	スペースを確保し子ども達が安全で快適に過ごせるように取り組んでいる。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	-	-	
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	6	1	-	見やすい表示を掲示したり、パンフレットにも施設内容の様子や場所がわかりやすいように表示している。車イスやバギーの移動の際、玄関などの段差にはスロープにて対応できるようにしている。多田、その際には、補助スタッフが常に必要
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	7	-	-	開始前には、アルコール消毒をしている。日々、子どもが帰宅後には、清掃・消毒をしている。また、感染対策として換気実施している。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	-	-	日々の業務から年度取り組んでいく目標設定をして、職員と共有し取り組んでいる。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	-	-	年に一度アンケートを保護者をお願いし、その評価を参考にして業務に活かしている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	-	-	ホームページに掲載している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	-	-	保護者のアンケートを参考にしている。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	-	-	職員や個人での研修などに取り組めるようにしている。
適切な 支援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	-	-	初回相談対応時のアセスメント、日々の連絡のやり取り、モニタリングなどにて状況を把握して計画を作成している。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7	-	-	個々の児童の特性に応じた計画内容を検討してしている。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	-	-	個々の児童の特性に応じた計画作成をしている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	7	-	-	計画を基にした支援を実施している。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	-	-	毎朝・毎夕、スタッフミーティングにて確認して実施している。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	-	-	・個々の成長や状態に合わせ、プログラムの増減等を調節している。また、活動表の内容はそれぞれが考え工夫されている。・定期的に行う課題の他に季節の行事や様々なプログラムを取り入れている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	-	-	学校休業の長期休みの際、そのときテーマを決めたプログラムを考案して実施している。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	-	-	毎朝・毎夕、スタッフミーティングにて確認して実施している。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	-	-	毎朝・毎夕、スタッフミーティングにて確認して実施している。
適切な支援の提供（続き）	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	-	-	毎朝・毎夕、スタッフミーティングにて確認し個別対応の検討とともに記録をしている。
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	-	-	モニタリングでは事業所全体で行うことで児童の様子を把握しながら計画の見直しを行っている。
	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	-	-	児発管などが参加している。
関係機関や保護者との連携	2	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	7	-	-	個人情報の取扱いに留意しながら、新規児童や継続利用児童の状況などについて関係機関との情報共有連携を図っている。
	3	<b>（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）</b> 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	7	-	-	毎月、主治医や協力医師には利用報告書をお送りしている。また、協力医師とは、定期的なカンファレンスを実施している。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	6	1	-	必要なときには、常に電話連絡や会議などをして情報共有し、適切な支援につなげている。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	-	-	-	今は、この事例はありません。ただ、職員の8割が専門職である社会福祉士であるため様々な機関との連携支援につての実施は可能です。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	-	-	必要に応じて実施している。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	-	-	-	今のところはありません。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	-	-	敷地内に地域交流空間「楽風」があり、地域の方かだとの交流ができる。
	保護者	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	-	-
2		児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	7	-	-	作成時、実施している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
への説明責任等	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	-	必要に応じて実施しているが、個々の家庭に応じて、全ての利用児童や保護者に対して実施可能ではないことから慎重に進めている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	-	-	電話、連絡帳などをもちいて共通理解を図っている。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	-	-	電話、連絡帳などをもちいて共通理解を図り、支援している。
保護者への説明責任等（続き）	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	-	-	ミニ講座などを開催したり、他団体などの応援をしている。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	-	-	苦情に至る前に、意見をうかがうようにして迅速な対応につなげている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	-	-	個々の児童則したコミュニケーションについて検討して進めている。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	-	ウェブ上や個々の家庭に活動様子を報告している。
	10	個人情報に十分注意しているか	7	-	-	職員と取扱いについて留意して取り組んでいる。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	-	-	各種マニュアルは、保護者が見れるとロコに設置している。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	-	-	日頃のプログラムの中に取り入れて実施している。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	-	-	職場内研修を実施している。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	-	-	必要によっては、関係者と協議をした上で、計画に記載している。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	-	-	医療情報などを参考に、留意して対応している。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	-	-	毎回、ヒヤリハットについて職員と共有確認して、業務活かしている。